

令和5年度 第1回 三島市都市計画審議会 議事録

1 日時

令和6年1月26日（金）午後2時00分～午後3時10分

2 場所

三島市役所本館3階第1会議室（三島市北田町）

3 出席者

(1) 都市計画審議会委員 18名（2名欠席）

(2) 市…栗原計画まちづくり部長、

都市計画課（石田課長、松永課長補佐、野知課長補佐、仁科副主任、原主査）

4 会議の公開・非公開の別

公開

5 傍聴人数

0人

6 次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 議事

議第1号 三島市景観計画の変更（案）について

(4) 閉会

7 議案及び結果

【議案】議第1号 三島市景観計画の変更（案）について

【結果】原案のとおり承認

8 質疑及び意見等

○A 委員

三島市景観重点整備地区「一番町三島駅前通り地区」について、対象範囲をもう少し広げた方が良いのではないか。

○事務局

無電柱化事業にあわせて、その通り沿いを対象としている。それより先については、今後の整備状況とあわせて検討課題としたい。

○B 委員

歩道の段差について下げるようお願いしたい。空間を優先して歩道には街路樹を設置しないと読める一方で、駐車場や倉庫などは緑化に努めるなどあるが、この辺の考え方はどうなっているのか。

○事務局

歩行空間を優先したいということは記載のとおりだが、必要であれば、街路樹の設置を行う。

無電柱化で空いた空間については、出来れば、街路樹ではなく鉢植えや生垣とかで緑化していただければと思う。段差については、担当課に伝えさせていただく。

○C 委員

三島駅東街区の再開発地区が景観重点整備地区（三島駅南口東通り地区）になることで、市から補助金が支出されるのか。このエリアでは、かなり大きな建物が建つと思うが、何十年後に改修するというような時に、多額な補助金額になることはないか。

○事務局

東街区の整備に対して、景観重点整備地区補助金は支出されない。20年後、30年後にこの補助金制度があるかわからないが、現状、補助金の上限額は100万円であり、それ以上の金額になることはない。

○D 委員

景観重点整備地区（一番町三島駅前通り地区）内にある愛染院跡について、溶岩塚をどうするか木をどうするといった計画があるなら教えてほしい。

○事務局

愛染院跡については、地元の皆様と話し合っ素案をまとめ、大学や発祥地でもある三島北高、紫苑会の役員など、色々な方々に意見を聞いてきた。木については樹木医に確認してもらい助言をいただいている。引き続き専門家の意見をもらいながら、どういう形にしていけば良いのかということを考え、設計に入っていきたい。植物については、外来種、在来種と調査しているので、選定していききたい。整備することで、市の天然記念物の溶岩塚があるとわかるようにして、あのエリアにちょっと立ち寄るとか楽寿園に入るきっかけとかにしたい。併せて、警察、公安協議が必要だが、会議所前の信号がご高齢の方だと1回で渡りづらいという声がある。その点について協議で可能なかわからないが、改善できればと考える。ただ、溶岩塚以外の場所は県有地となっており、静岡県との協議もある。今は、まだ具体的に何が出来るとは言えないが、まずは素案を作り、地元の方や若い方のご意見を伺ったところである。

○E 委員

地元の方などに意見を聞いた際に、溶岩塚について、触れる、登れるみたいな、活用するような意見は出たか。

○事務局

意見としてはあった。ただ、例えば、溶岩塚を登るとなると階段を設けるなどしなければならず、最終的に、安全性も考慮して、自然な形で見ていただくのがいいのではないかと意見がまとまった。

○F 委員

計画では、置き看板などの設置を禁止して、緑とか花とかを置いて潤いをもたせましょうというような書き方にしてあるが、せっかく歩道を広げても、花壇が幅広や奥行きがあるものだと広さが活かされないことがある。花壇の管理もかなりの広さだと費用がかかるというこ

とがあるし、将来的に近隣の方をお願いをしていくというような考えで整理していくなど、検討はどのようにしているか。

○事務局

花や緑の演出は、道路後退や壁面後退をした場合に、ご協力いただけるなら、そのスペースに例えば鉢植えを置いていただくといった演出のことで、歩道上に花壇を設けるという意味ではない。

○G 委員

三島駅南口東街区の再開発を行っている地区は、将来、地区計画を細かく定めるとか、或いは地区計画ではなくても管理要領とか具体的なものが決まってくる可能性があると思うが、この景観計画で決めることとどんな関係にあるか。

○事務局

東街区については、既に地区計画を定めている。景観上の基準との両面で美しい街並みを維持していきたい。

○H 委員

無電柱化事業を進めているが、現在の計画だと駅正面部分の架線が残るのではないか。今後の見通しについて教えてほしい。

○事務局

小山三軒家線駅正面から清水銀行や鈴木学園方面に向かった西側については、無電柱化事業計画には含まれていない。担当部署としては、ここも無電柱化が必要だという認識は持っている。現在の計画にはないが、次期計画の中に盛り込まれるのではないか。

○B 委員

基本目標に、「心地よく楽しいまち並みづくり」とあるが、ここに「誰にとっても」というようなことを入れると、移動円滑化基準と整合性があうと思うので、意見として申し述べる。

○事務局

基本目標は、あらゆる人を対象としている。

○G 委員

本編の 12 ページにある全体の方針の主文 3 つ目で、「ユニバーサルデザインによる景観づくりを進める」と書いた上で、「誰もが安全で使いやすい道路空間づくり」と書いてある。次回、もし審議する場合には、そのような観点も大元のところから、もうちょっと強調するとか、考えるとかもあるかもしれない。